

かがやく女性

vol.52

2022年3月25日発行
(公財)ふくい女性財団

- The Fukui Women's Foundation News Letter -

福井県の

男女共同参画と 女性活躍

データで見る

令和3年度をもって、第3次福井県男女共同参画計画の実施期間が終了し、第4次計画となる「ふくい“しあわせ実感”パートナープラン」が策定されます。

今回は、計画策定の基礎となった様々な統計データから、本県の男女共同参画や女性活躍の進捗状況・課題を紹介します。

仕事

管理職に占める女性の割合※1



働いている女性が多いふくいですが、一方で女性の管理職割合が低い…。つまり、組織の意思決定に女性の意見が反映されにくい状況…。



将来管理職(課長以上)になりたいと考える女性の割合※2



女性が管理職への昇進を望まない理由は? ※3

- ◇家事・育児・介護の負担が男性に比べて大きい 33.3%
- ◇女性の職業能力が男性に比べて評価されにくい 14.8%

女性が継続就業するために重要なことは? ※3

- ◇育児のための短時間勤務などの柔軟な働き方ができること 39.6%
- ◇育児休業が取りやすくなること 32.4%
- ◇仕事に必要な職業能力を身につけること 29.3%
- ◇家族間で家事・育児・介護の分担が進むこと 29.1%

出産・子育てをしながらもキャリアを継続できる環境づくりと、キャリアアップを応援する取り組みがまだまだ必要

家庭

働く男女の家事育児時間※4



ふくいの女性は家事育児時間は全国に比べて長い。男性は全国平均となっているものの、男女の差は全国的にも大きい…

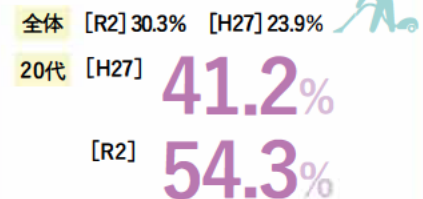
コロナ禍の影響で家事・育児・介護の時間の变化※3

増加したと感じた割合



女性のほうがコロナ禍での家事育児時間が増えたと感じている

男性も積極的に家事をすべきと考える男性の割合※3



特に男性の若い世代において積極的に家事参加すべきという意識が広がっているの、さらに年上の世代へ広げることが必要

地域

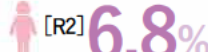
「男性は仕事」、「女性は家庭」といった考えに肯定的な割合※3

全体



性別による役割分担意識は徐々に改善!
特に、若い世代で改善が進んだ!

20代



[R2男女別]



しかし、男女ともにまだその意識は根強く、特に男性の約3割は、性別による役割分担意識を肯定的に捉えている。



ふくい女性財団は、賛助会員のみなさまをはじめ、県内企業・行政とも連携・協力しながら、こうした課題となっている点の改善に向け、各種講座の開催や、相談事業・地域団体等の支援を引き続き展開していきます。

[出典] ※1総務省国勢調査(H27) ※2企業で働く男女の活躍に関する調査(R3) ※3県民意識調査(R2,H27) ※4総務省社会生活基本調査(H28)

学びました！講座報告

キャリアアップ応援講座

仕事はかどる文書力向上講座

株式会社ビジネスプラスサポート
人財育成プロデューサー 麻野 由佳 氏

ビジネス文書と
メールの違いや特徴など
分かりやすかった

メールの基本マナーを
改めてきちんと
学べてよかった



ビジネス文書の基礎知識について、演習を交えながら、「情報を論理的に整理してシンプルに伝える思考法」や「わかりやすい文書表現のポイント」、「社内文書と社外文書の書き方」等について学びました。

キャリア・アカデミー

仕事は楽しくなる「ロジカルトーク」と「ロジカルシンキング」

株式会社リフェイス 代表取締役
中村 佳織 氏

普段、ロジカルに
考えることがなかったので
とても勉強になった

論理的に考えたり
話したりすることが
苦手だが、学んだことを
参考に話したい



自分の主張が相手に伝わるように構成して話す「ロジカルトーク」と、論理的に考え結論を出す思考「ロジカルシンキング」に関する講義のほかに、女性の強みと言われる好感力をあげるために必要な要素について、グループワークを交えながら、学びました。※リモートによる講義

新米パパママ応援講座

たったこれだけ！レスキューナースが教える 地震に強い家づくりとプチプラ防災

国際レスキューナース・
一般社団法人育母塾 代表理事 辻 直美 氏



講師の経験に
裏打ちされた知識、
前向きな防災の捉え方が
大変参考になった

日頃から被害を少なくする対策や自宅の持ち出し用品も生活の中の優先順位を考えて準備することなど、具体的でかつ工夫をこらした防災対策を学びました。

※講師はリモートで、会場とオンラインの参加が選択できるハイブリット形式で開催

指導者養成講座

多様な性を生きる ～すべての人が暮らしやすい福井へ～

富山大学 人文学部 准教授
林 夏生 氏



わかりやすい解説で
よく理解できた

性の多様性を
子どもたちに発信する
難しさを感じた

いろいろな性のあり方を知るために、性的指向、性自認、性表現、法律上の性別の基礎知識を学び、本人の生きづらさや困難を軽減するためのヒントを探りました。

※講師はリモートで、会場とオンラインの参加が選択できるハイブリット形式で開催

1ページ目で、様々な統計データから本県の男女共同参画や女性活躍の進捗状況・課題を紹介しましたが、仕事も家事もがんばる、福井の女性に向け、当財団では様々な講座を開催しました。

再就職等チャレンジ支援セミナー

ビジネスマナーについて

～今更聞けない面接マナー～

ことは理 マナーアドバイザー
榎谷 真澄 氏

笑顔の大切さや、
人間関係の
価値観のズレを
考えることを今後に
活かしていきたい



「面接の際、第1印象が大事であり、笑顔、目を見る、うなずく、声のトーンや立ち居振る舞いの5ツールを自分の武器にすることで、より再就職に向けて大きく近づく」等の講義のほか、笑顔の作り方について学びました。

働き女子のホンネカフェ

ファシリテーター
ふくい女性財団 キャリア相談員 松岡 幸代 氏

いろいろな
話が聞けて
楽しかったです

自分だけが
大変じゃないと分かって、
不安が解消されました



年齢も職業も
違う女性たちと話せて
スッキリしました。
開放的ないい時間でした

リラックスした雰囲気の中、「苦手なことの克服」や「気持ちをハッピーでいること」をテーマに、同じ不安や悩みを持つ仲間同士で話し合いました。

高校生のための「科学・技術者への招待」セミナー

好きを仕事にするために

～私が理系を選んだ理由～

理系に進んだ
女性のお話を
じっくり聞く機会が
なかったので、
参考になった



女子生徒の科学・技術分野への挑戦を促すセミナーを今年度は三国高校と丹生高校で開催。最初に女性研究者から、理系選択のきっかけや研究内容と商品開発についての紹介や、将来の進路選択へのアドバイスをもらいました。その後、県内の理系女性も加わり、進路選択やキャリア形成について交流しました。※県外講師はリモートで講演

教育連携講座

多様な性

～LGBTQについて～

Youtuber
かずえちゃん 氏

自分らしく
生きていくことが
大切だと分かった

LGBTQのことを
もっと勉強したい



いろんな人が生きやすい
世の中になれば
いいと思った

和やかな雰囲気の中、「カラダの性」「ココロの性」「スキになる性」についての基礎知識や、当事者としての経験や考えを聞き、多様な性について学びました。



ふくいウイメンズ・オアシス

さまざまな思いを抱えた女性が集い、
気持ちや経験、情報を分かち合う、
心のオアシス（女性のための居場所）

福井県生活学習館2階 西側 TEL. 0776-89-1008
https://www.f-jhosei.or.jp/womens_oasis/



ピアサポートサロンを開催しています

ピアサポートサロンは、テーマ毎に同じ悩みや不安、生きづらさを抱える女性同士が、気持ちや経験、情報を分かち合い、“ひとりじゃない”と思えることを大切に、ざっくばらんに話し合う場で専門家によるミニ講座を加えた回も好評です。

*専門家-弁護士、医師、薬剤師、公認心理師、保育士、助産師、管理栄養士等

これからも、
毎月7~10回程度開催予定です。
貴女のご参加をお待ちしています。

ふくい女性財団 単独主催「Women's Salon くるり」

@こころとカラダ	@夫婦・家族	@育休・保活	@お仕事	@おひとりさま
心身の不調 人間関係 自己肯定感など	離婚 子どものストレスとケア 母娘関係など	両立の秘訣 仕事復帰と 授乳など	私らしい仕事 転職・キャリア など	相続・終活 など

ピアサポーターさんと連携したサロン

すでに同様の活動を行っている個人やグループ等を“ピアサポーター”として公募し、登録ピアサポーターと連携を図りながら、多様なテーマのサロンを開催しています。

子育て

ごきげんママ☆
Factory

シングルマザー応援

女性の社会生活
活動部フルード

ママ役割以外の ワタシ

レディースalon
HAPPINESS

摂食障害

自助グループゆっくり

カサンドラ症候群

心葉こころば

サロン開催風景

非正規雇用

福井しあわせ
ライフキャリア推進会

ハンデっ子

障がい児・医療的ケア児の
家族グループ「てくてく」

お空のこども

ふくいこどもホスピス
「夕虹の会」

流産や死産を 経験されたママ

天使の母の会福井



くるり@夫婦・家族



くるり@育休・保活



ピアサポーター（てくてく）との連携サロン

～ふくい女性財団が運営する相談室等と連携～

ユニー・アイふくい相談室

- さまざまな悩みを抱えている場合
- 悩みの背景にDVが隠れている場合など
- 個別相談



ふくい女性活躍支援センター

- 仕事やキャリア、子育ての悩み等を抱えている場合
- 個別相談
- 悩みが軽減され、仕事探しを行いたい場合
- 職業紹介、履歴書の書き方、面接指導など



より、身近なところで！

出かけるピアサポートサロン

地域の公民館や団体、大学等と連携して、身近な場所で、テーマに沿った専門家を交えて、サロンを開催しました。

連携先

福井県立大学、明新公民館、小浜市働く婦人の家、坂井市子育て支援センター、さばえ男女共同参画ネットワーク、カンガルークラブ

テーマ

恋愛（デートDV）、子育て、体の不調、低出生体重児など



DVに悩んでいる（いた）貴女のために…

Women' Group 星のステップ

ふくい女性財団は、ユー・アイふくい相談室の運営や独自の「DV被害者支援基金」の運用など、DV被害者支援を行っていますが、その支援の一つとして、新たにピアサポートサロンもはじめました。

対象

- 夫・元夫・交際相手等との関係でつらい思いを抱えている女性
- DVに悩む女性



日時・場所：非公表

参加を希望する方は、ぜひお問い合わせください。

（公財）ふくい女性財団

TEL 0776-41-4254

2月には気持ちに向き合い、言葉を選び、小さな詩集のような自分だけの冊子を作るワークショップを開催。

少人数だったので、話しやすくてとても良かった。

話す・聞くだけでも、また生きていこうと思えた。

今の自分の悩みにぴったりな内容！参加してココロが軽くなった。

私だけじゃないんだと思えた。

ピアサポートサロン参加者の声

同じ悩みの人と話ができて、仲間と出会えてよかった。

孤独感がいっぱいだったが、同じ悩みを抱えている人がいて、気持ちも共有できて、心が少し軽くなりました。是非また来たい。

いろいろなアイデアを知ることができて参考になった。

地域全体で悩みに寄り添ってもらえるように…

クローズアップされた“生理の貧困”

専門家による寄り添い講座

悩みを抱える女性に対して、寄り添って相談を受けたり、地域や機関が連携して支援できるよう、対象者別に研修会を開催、全5回約150名の参加を得ました。

内容

- 女性の抱える問題への理解
- 相談を受ける際の心構え、留意点
- 情報の取り扱い
- 女性に多い被害と警察の対応
- 二次被害を防ぐ
- 家庭内で起る暴力を未然に防ぐ
- 若年層からの相談への対応ポイント



人権擁護委員会対象の研修

講師

弁護士、公認心理師、警察官、大学教授 等

参加者

民生委員さん、人権擁護委員さん、行政窓口担当者・相談員の方々、教育関係者の方々、精神保健福祉士さん 等

生理用品の提供

経済的に困りの方に、生理用品の提供をしています。ふくいウイメンズ・オアシスでの提供のほか、女性活躍支援センターが毎月実施している「出張就業相談会」(敦賀/小浜)でもお渡ししています。

利用者の声

- 子どもも生理になり、毎月大変なので助かる。
- アルバイト代が減っていて、生活費を節約しないといけなかったので助かる。



昼用・夜用ワンセットでお渡ししています

ふくい女性財団は、女性のいろいろな相談に応じています

ふくい女性活躍支援センター

こんな時、ぜひふくい女性活躍支援センターをご利用ください



どんな仕事に向いている？

今まで経験した仕事の中で、「楽しかったこと」や「つらかったこと」を思い出してみてください。自ずと自分に向いている仕事に気付くことがあります。また、「やってみたい」と思える仕事にチャレンジしてみることで、自分に向いている仕事にめぐりあうこともあります。一人で考えず、キャリア相談をご利用ください。



面接対策はどうしたらいい？

仕事を頑張りたいという意欲や、あなたの良さが第一印象から面接官に伝わるよう、キャリア相談の一環として、面接対策を含め模擬面接を行います。履歴書や職務経歴書の書き方もアドバイスしていますのでぜひご利用ください。



求人票のハローワークの紹介状とは、ふくい女性活躍支援センターの紹介状でもいい？

はい。センターの紹介状で、ハローワークの紹介状と同じように応募できます。応募条件等の細かな点の確認なども、センタースタッフがあなたに代わってお聞きします。



園選びはどうしたらいい？

どの園にもそれぞれ特徴があり、良いところがたくさんあります。ご家庭の状況やお子さんに合った園選びを、センターの保育コンシェルジュがアドバイスします。見学や園開放の参加をお勧めしていますが、センターには、県内の認定こども園・保育所・幼稚園のパンフレットをそろえていますので、お立ち寄りください。



支援センターの相談時間は？

☆就職相談・職業相談	火～日曜日	9:00～16:45
☆保育所・子育て相談	火・木、金曜日	9:00～16:45
☆キャリア相談（予約制）	火～木、土曜日 金曜日	10:00～16:45 13:00～20:00

※お待たせしないため、ご予約をお勧めします。

嶺南出張就業相談会

敦賀会場 栗野公民館 10:00～15:00 原則第3火曜日
小浜会場 働く婦人の家 10:30～15:30 原則第1水曜日

※子育て支援センターなどに出向いての出張相談会も実施しています。ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

【お問い合わせ】☎0776-41-4244 9:00～20:00



ユー・アイふくい相談室

困りごと、ひとりで抱え込んでいませんか？

配偶者からの暴力の相談経験
相談しなかった人 **47.4%**

出典：内閣府男女間における暴力に関する調査報告書（令和3年3月）

内閣府調査によると、配偶者から暴力を受けても「どこにも相談しなかった」人が47.4%となっており、相談に結びつきにくい現状があります。相談室では、相談員が、DVのほか女性のさまざまな悩みをお聴きし、あなたに寄り添い、一緒に考えます。話すことで、気持ちや現状を整理できたり、今後どう行動すればよいかが見えてきたりします。

秘密は守られます。「こんなことくらい…」と思わず、まずはお電話ください。

- ・夫婦関係のこと
- ・家族のこと
- ・人間関係のこと
- ・自分自身のこと

<ユー・アイふくい相談室(運営：ふくい女性財団)>

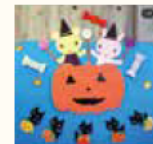
- 女性総合相談
 - DV被害相談
 - 特別相談(こころ-第1土曜日 法律-第4土曜日)
- 相談専用電話：0776-41-7111

火～日曜日 9:00～16:45



チャイルドルーム

保育士の先生手づくりの飾りつけでお迎えます！
入口外側の壁なので、チャイルドご利用でない方でもご覧いただけます！



- 利用できる方
生活学習館、中小企業産業大学校、県立図書館を利用の方
- 利用時間
生活学習館開館日の9-12時、13-17時
- 料金
お子さん1人につき半日300円
- お預かりできる年齢
生後6か月～小学校就学前まで
- 託児のご予約は3営業日前までに

<お問い合わせ：ふくい女性財団 ☎ 0776-41-4254>



加盟団体紹介 福井県民生活協同組合

福井県民生活協同組合は、厚生労働省より2017年に子育てサポート企業として、より高い水準の取り組みが評価され「プラチナくるみん」、2020年には女性活躍推進の取り組み状況が優良と評価され「プラチナえるぼし」を取得し、全国初のダブルプラチナ認定を受けました。

当生協は、宅配・店舗・高齢者介護等6つの事業を行っています。中には若手女性職員の配置が少ない職場もあり、年1回、若手女性が仕事の悩みやキャリア等について交流を図ることを目的に「女性のつどい」を開催しています。また、育児休業者・復帰者を対象に「くるみんの会」を開催し、年度方針の学習や交流を行っています。復帰者が育児休業者に対し、育児の悩みや復帰後の働き方等にアドバイスを行うことで、不安や悩みの解消に役に立っています。

当生協では『女性が働きやすい職場＝男性も働きやすい職場』と考えております。今後も職員の声に耳を傾け、全ての職員にとって働きやすい職場であるよう様々な取り組みを行ってまいります。



女性のつどい



子どもと一緒にくるみんの会に参加

会員のつどいを開催しました

[令和4年3月5日 @ザ・グランユアーズフクイ]

コロナの影響で中止した「新年のつどい」に代わり、“国際女性デー”(3月8日)にちなんで交流の場を設け、男女共同参画推進に向けた活動のさらなる充実を誓いました。今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主要人物、北条政子氏をジェンダーの観点から紐解いた講演会と、スライドを鑑賞し、鎌倉観光を疑似体験しました。



財団サポーターになりませんか？

賛助会員募集

ふくい女性財団では、財団の趣旨に賛同し、応援し一緒に歩んでくださる賛助会員を募集しています。

年会費	県域法人および団体	10,000円/口
	地域法人および団体	5,000円/口
	一般(個人および企業)	3,000円/口

寄附金募集

<DV被害者自立支援基金> <一般寄附金>の寄附を幅広く募集しています。

いただいた寄附金は、DV被害者への金銭的支援や当財団の運営に有効に使用させていただきます。

※当財団の賛助会費と寄附金は税制上の優遇措置対象

詳しくは、財団ホームページをご覧ください。

いきいきウーマン

住宅やクリニック、オフィスなどの建築を得意とする伊藤瑞貴建築設計事務所で、設計と現場監理に携わる本岡さんにお話を伺ってきました。

建築士・住宅医

伊藤瑞貴建築設計事務所

福井県建築士会青年部 女性委員会委員長

もと おか み ゆ き
本岡 美由希 さん



私のしごと

事務所ではチーム単位で仕事をします。所長が立てたプランをもとに、構造はもちろん設備等に至るまで、詳細な図面を書き起こし、図面通りに施工されているかをチェックし建築物を完成させます。所長が0から1を生み出し、私は担当者としてチームの皆さんの力をかりて100までの形にしていきます。この10年で担当した約30件の物件の中には、公益財団法人日本デザイン振興会主催のグッドデザイン賞を受賞したものもあります。

また、聞き慣れないかもしれませんが、「住宅医」という資格があり、リノベーションではその知識を活かしています。建物は、建てて終わりではありません。古い建物は図面も残っていないケースが多いので、内部に入り構造等を詳細に調査し、実際の生活様式に合わせながら次の時代へ受け継ぐためのプランを提案します。

幼少期から建築がいつも身近に

祖父、祖母、父が建築士で、幼少期から祖父が図面を引いている横で図面の裏紙に落書きをして遊んだり、家族で外出すると当たり前のように建築物を見学したりと、生活の中に建築がありました。だから自然と「建築を仕事にする!」との思いに至り、理系科目が苦手でも進路選択に迷いはありませんでした。

建築では「用・強・美」（機能性や強さと美しさを兼ね備えてこそ建築であるという概念）が大事とされています。建築は理系に分類されますが、材料工学や構造計算などの

工学系の分野もあれば、デザインや建築美学などの芸術的な分野、あるいは暮らしに密接に関わる住居学の分野など、多岐に渡っています。「建築は総合学問である」と言われる所以です。

大学時代は学校建築を研究テーマにしていたこともあり、従来と違ったオープンなデザインを採用した丸岡南中学校や至民中学校の設計模型を作るアルバイトをしました。それが縁となり、建築の中でも「設計」という仕事を選択し、現在に至っています。

ありとあらゆることが、仕事の引き出しになる醍醐味

学生時代、オープンデスク（職場体験）があったのですが、そこで「何でも好きなことをやりなさい」と言われたんです。その言葉が今でも私の指針となっています。建築は生活空間を作る仕事。どんな経験も無駄にはならないんです。例えば、お客さまからプロジェクターを設置したいと要望があれば、プロジェクターについて徹底的に調べ要望をかなえます。そして、その知識や経験は私の中に蓄積され、仕事の引き出しとなって生かされます。

そしてやはり、何十年もの単位で自分が関わった建物が残ることが一番の喜びであり、仕事の醍醐味ですね。

上手に力を抜いてもいいのかな

福井の女性は、頑張り屋さんが多く、つい無理をしてしまう人が多いと思います。でも、仕事と家庭の両立において、もう少し上手に力を抜くことも大切なように思います。家事や育児は趣味とは違って、毎日の仕事で生活の一部です。「男は仕事、女は家庭」という考えから抜け出し、互いが補い合い助け合いながら、手を取り合って生きていくことが大切だと思っています。理想を言えば、男女が家事・育児に同程度に関わることが当たり前になってほしいな。少しずつ女性も男性も生きやすい社会になっていくといいですね。

開催します!

男女共同参画月間記念行事

ふくいきらめきフェスティバル 2022

※新型コロナウイルスの感染状況によってはサテライト会場(福井県生活学習館)を設けます。

2022年6月18日(土)

パレア若狭(若狭町)

かがやく女性 vol.52

編集・発行 公益財団法人ふくい女性財団



〒918-8135 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユニー・アイふくい)2階 TEL:0776-41-4254 FAX:0776-41-4260
E-mail:f-jhosei@f-jhosei.or.jp URL:https://www.f-jhosei.or.jp/

次回は令和4年9月発行予定

令和4年度 ふくい女性財団開催講座のご案内

働く女性のキャリアアップ応援

キャリアアップ応援講座

対象：県内の働く女性

日時	テーマ	講師	定員
5月17日(火) 13:00～16:00	ビジネスマナー講座	ことは理 榎谷真澄氏	30名
5月26日(木) 13:00～16:00	ビジネスマナー講座 ●	ことは理 榎谷真澄氏	30名
11月9日(水) 13:00～16:00	仕事がかどる文書力向上講座	(株)ビジネスプラスサポート 麻野由佳氏	30名
12月8日(木) 13:00～16:00	クレーム対応講座	オフィスマインドルージュ 藤田由美子氏	30名
1月18日(水) 13:30～16:30	ファシリテーション講座 ●	(株)シェヘラザード 坂本祐央子氏	40名

企業における女性活躍推進

キャリア・アカデミー

対象：女性管理職予備層・管理職

日時	テーマ	講師	定員
7月7日(木) 10:00～16:30	女性管理職予備層対象 自分らしいリーダーシップで輝く(仮) ●	(株)Corelead 有冬典子氏	40名
8月5日(金) 10:00～16:30	女性管理職予備層対象 自分らしいリーダーシップで輝く(仮) ●	(株)Corelead 有冬典子氏	40名
9月8日(木)・9日(金)【2日間】 9:30～17:00	女性管理職対象 管理職の仕事が楽しくなる!管理職が知っておきたいこと(仮)	(株)ガイアモレ 小川由佳氏	30名

※この講座は同じ内容を2回開催します。ご都合に合わせてご参加ください。

女性リーダーサポート講座

定員：30名/回

日時	テーマ	講師
8月	管理職(性別問わず)対象 上司の意識改革・面談スキルアップ講座①	調整中
10月20日(木) 13:30～16:30	管理職(性別問わず)対象 上司の意識改革・面談スキルアップ講座②	株式会社これあたら代表取締役 富山佳代氏
11月18日(金) 13:30～15:00	男性対象 働く女性のパートナーによる家庭支援講座	NPO法人tadaima! 代表理事三木智有氏

家事・育児参画

新米パパママ応援講座

対象：子育て中の夫婦とその子ども(0才～小学校低学年) 定員：20組/回

日時	テーマ	講師
7月3日(日) 10:30～12:00・13:30～15:00	親子で学ぶ防災 ●	国際レスキューナース 辻直美氏
9月10日(土) 10:00～11:30	ポジティブな子育て	子育てアドバイザー 高祖常子氏
10月15日(土) 9:30～11:00	絵本の読み聞かせ、選び方アドバイス+美術館探検	県立図書館 子ども読書推進室室長 田中智美氏 県立美術館主任学芸員 佐々木美帆氏

男女パートナーシップ推進

テーマ：ポストコロナ～人生100年時代のライフプラン

指導者育成講座

対象：男女共同参画に関する地域・組織のリーダー 定員：30名/回

日時	テーマ	講師
8月(平日) 13:30～15:00	第4次男女共同参画計画～データから見る福井県の現状～	福井県県民活躍課
8～10月頃 13:30～15:00	性の多様性～LGBTQを身近な事としてとらえる～	調整中
12～1月頃 13:30～15:00	シニア世代のライフデザイン	調整中
2～3月頃 13:30～15:00	人生100年時代を生き抜くライフキャリア	調整中

※2022年3月時点の情報です。講座は原則生活学習館で開催します。 ●：オンライン開催の講座 ●：嶺南地域開催講座

※講座内容、講座時期、講師は変更となる可能性があります。詳細はホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン会議システムを活用した開催に切り替える場合があります。予めご了承ください。

講師派遣のご案内

ふくい女性財団では、性別をこえて誰もが輝く社会づくりに向け、研修会や講座を実施する団体に講師を派遣しています。ぜひご活用ください。各講座に関する案内はホームページ等をご確認ください。

講座内容 男女共同参画社会の推進に関するもの（ただし、営利、政治、宗教活動を除く）

講座名称	対象	開催テーマ（例）
地域連携講座	地域で活動する団体等	<ul style="list-style-type: none">性の多様性についての理解を深める～誰もが自分らしく生きることを認め合う社会づくりのために～コロナ禍におけるDVの現状男女共同参画の視点での防災男性の家事育児参加
教育連携講座	学校や教育関係団体	<ul style="list-style-type: none">デートDVについてDVが子どもにもたらす影響についてLGBTQについて家族のありかた親子で楽しむキャリア教育～性別にとらわれない職業選択～
県民活動支援講座	県内で活動するグループや団体	<ul style="list-style-type: none">ジェンダー平等について男女共同参画の理解促進雇用における男女共同参画の推進女性の活躍推進について

[募集期間] 令和4年4月～令和5年2月 ●前期：令和4年 4月～令和4年9月（前年度に講師派遣実績のない団体など）
●後期：令和4年10月～令和5年2月
※各講座によって募集件数が決まっており、申込時期によってはお断りする場合があります。

[実施時期] 令和4年5月～令和5年2月

[依頼方法] ●まずは、電話やメール等でふくい女性財団までご相談ください。
●開催希望日の1ヶ月前までに申請書をふくい女性財団まで提出してください。

講座内容 女性活躍推進(男女を問わず働く方すべてが活躍できる職場づくり)に関するもの

講座名称	対象	開催テーマ
企業連携講座	ふくい女性活躍推進企業	<ul style="list-style-type: none">リーダーのコミュニケーションスキルとコーチング共感と信頼を高めるコミュニケーションハラスメントの防止に向けて～意識の差がもたらす悲劇～キャリアデザイン接遇 スキルアップワーク・ライフ・バランス健康についてクレーム対応 など

[募集企業数] 5企業（先着順・前年度に講師派遣実績のない企業を優先します。）

[募集期間] 令和4年6月～令和5年1月

[実施時期] 令和4年8月～令和5年3月

[研修時間] 1時間30分程度

[依頼方法] 開催希望日の2ヶ月前までに、ふくい女性財団までご相談ください。（派遣申請書、実績報告書を提出いただきます。）

各講座 共通事項

[講師] 講師は主催者と協議のうえ決定します。（県内講師に限ります）

[参加人数] 1講座あたり20名以上（原則）

[費用負担等] ●講師の謝金および旅費は、ふくい女性財団が負担します。
●講座の企画や当日運営（会場設営、講師の接遇、配布資料の準備等）は、原則として主催者でお願いします。
●アンケート用紙（様式は当財団指定）の準備と実施後の回収にご協力ください。
●講座終了後10日以内に実績報告・写真等の提出をお願いします。
●生活学習館で講座を開催する場合は会場使用料が免除されます。
●講座実施内容については、ふくい女性財団等の広報に使用させていただきます。

<お問い合わせ先> 公益財団法人 ふくい女性財団

〒918-8135 福井市下六条町14-1(福井県生活学習館内)
TEL:0776-41-4254 FAX:0776-41-4260 E-mail: f-jhosei@f-jhosei.or.jp

